

1 函館市医療・介護連携支援センター業務報告（平成29年度）

(1) 情報共有ツール作業部会関係業務

- 医療・介護関係者の情報共有の支援
 - ・ 情報共有ツール「はこだて医療・介護連携サマリー」の試験運用と検証を行い、運用説明会を開催し、平成30年3月からサマリーの正式運用を開始
 - ・ ICT研修会を開催

(2) 多職種連携研修作業部会関係業務

- 医療・介護関係者の研修
 - ・ 多職種連携研修会を計5回開催（大規模1，中小規模4）
 - ・ 医療・介護関係団体が開催する研修情報を収集し一元化してホームページ上で情報提供

(3) 連携ルール作業部会関係業務

- 切れ目のない医療・介護の提供体制の構築
(退院支援分科会関係)
 - ・ 入退院支援に関する連携ルール「はこだて入退院支援連携ガイド」の運用を開始し、利用状況等のアンケート調査を実施
- 急変時対応分科会関係)
 - ・ 急変時対応に関する連携ルールのオーバーナイトの考え方に基づいた「急変時対応協力機関空床情報システム」の運用を開始
 - ・ 危険な心身の症状や状態の判断の目安となる「急変時対応シート」を作成し周知

(4) その他

- 地域の医療・介護の資源の把握
 - ・ 「在宅医療・介護連携マップ」をホームページ上で運用
 - ・ マップの情報（H29.10.1現在）を更新するとともに、リスト化し掲載
- 医療・介護連携に関する相談支援
 - ・ 新規相談件数 329件（延べ件数787件）
- 市民への普及啓発
 - ・ リーフレットの配布，ホームページによる広報・周知
 - ・ 市民向け講座，地域包括支援センターの会合や，医療・介護関係者向け講演会・研修会等への参加によりセンター機能のPR活動を実施

2 函館市医療・介護連携支援センター収支報告（平成29年度）

◀ 函館市医療・介護連携支援センター収支報告書 ▶

【 H29年度 実績 】

収入	予算額(A)	実績額(B)	備 考
受託事業	28,151,602	28,151,602	H29年度分

費用	予算額(A)	実績額(B)	備 考
人件費	22,600,000	23,261,796	職員4名 人件費
謝礼金	60,000	5,217	研修会講師
旅 費	304,019	329,560	研修会講師
			職員研修会
需用費	476,180	520,136	消耗品
			燃料費
			印刷製本費
			光熱水費
			修繕費
役務費	438,800	417,004	郵送料
			電話料
			自動車損害保険料
委託料	248,400	321,408	医療・介護資源マップ® 保守管理等
使用料及び賃借料	1,356,967	1,981,872	自動車リース料
			PC・複写機リース料
			複合機印刷使用料
			FAX使用料
			会場使用料
備品購入費	108,000	292,936	備品
小 計	25,592,366	27,129,929	
管理料	2,559,236	1,021,673	
合 計	28,151,602	28,151,602	
差 額		0	